

クリーニングの重要性

お客様においしい商品を提供するために…

フードサービスにおける
品質管理の重要性は高まっています。

- ① 定期的な品質チェック。
- ② 正しいクリーニング方法の実施。
- ③ 徹底した品質管理基準の遵守。

閉店後の お手入れ



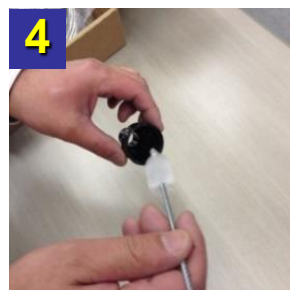
手を石鹸でよく洗い、水気を清潔なタオルでよくふき、手をアルコールスプレーする。その後、手をふかないでください。



先端のノズルを外してください。
※反時計まわりに回して
垂直に引き抜きます。



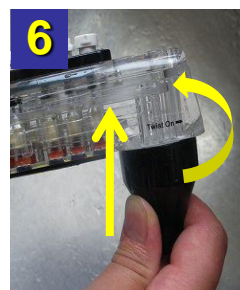
水または、ぬるま湯で
本体部分の洗浄をして
ください。



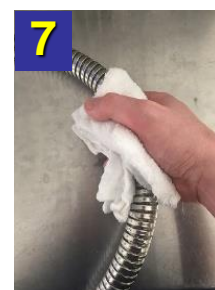
水または、ぬるま湯で
ノズル部分の洗浄をして
ください。



取り外した部品を
アルコール噴霧し
取り付けてください。



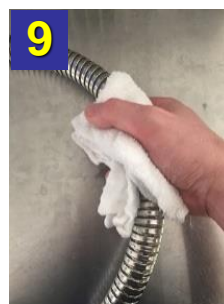
ノズルを先端部に取付けて
ください。
※ノズルをはめ込んだ後、
必ず時計回りに回して
ロックしてください。



ジャバラホース（シース）の
表面の汚れを拭き取ります。
※清潔なウエスをぬるま湯に浸して
良く絞ってから拭き取ってください。
水気が多すぎるとジャバラホース
（シース）の内側まで水が浸透して
しまいます。



溝部に汚れが固着している場合は、
ぬるま湯に浸したブラシ等で、除去
してください。
※表面を傷付けてしまいますので、
金属系のブラシは使用しないで
ください。



乾いた清潔なウエスで、
表面の水気を拭き取ります。
※ウエスに汚れの跡が
多く付着する場合、
再度6～7を繰り返します。



ハンドル部表面にも汚れが
付着している場合は、
同様の方法で清掃します。
※抽出ボタンを押さない
ように気をつけてください。

開店前の 準備作業



※ヘッド（ガン）全体が
汚れていないか確認して
ください。



※各製品を1杯ずつ出して
味・香りを確認してください。

全てのパーツは洗浄後、アルコールスプレー殺菌してください。



シロップタンクの交換



シロップタンクの2ピンコネクタ(炭酸ガスのIN側)を反対方向に回し外す。次に3ピンコネクタ(シロップOUT側)を外す。



コップにお湯を入れて、2ピン・3ピンコネクタをお湯に浸けて洗浄する。



2ピン・3ピンコネクタ及び、タンク側の2ピン・3ピン接続口をアルコールスプレー殺菌し、チューブ内の残圧をキャンセルボタンにより抜きます。タンクに接続するときは、コネクタの3ピンから接続し、次に2ピンを接続する。



BIBシロップの交換 (2.5ガロン)



空になったBIBを外し、新しいBIB容器は反転させてから、開口部を指で押しミシン目部分を破り、円形片を抜いてください。



開口部を手前に開き、中から抽出口のバルブを外へ出します。



赤いコネクタをきれいな水で洗い、アルコールスプレーします。



バルブの白いキャップをはずして、アルコールスプレーしてください。殺菌後、赤いコネクタをしっかりとねじ込み取り付けます。

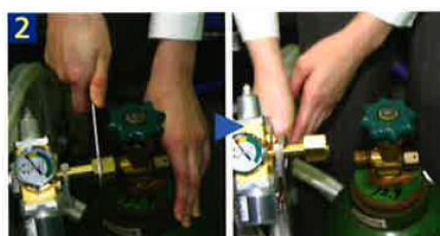


接続されたバルブ・コネクタ部分が、カートンから飛び出してしまう位置にあることを確認します。

炭酸ガスシリンダーの交換



炭酸ガスシリンダーの元栓バルブを閉じます。



炭酸ガスレギュレーターをスパナで緩めて、空のシリンダーから外す。その際、炭酸ガスレギュレーターが落下しないように気をつけます。



新しい炭酸ガスシリンダーを用意し、炭酸ガスレギュレーターをシリンダーに取り付ける。シリンダーの元栓バルブを開き、元圧ゲージの針がグリーン表示のところまで上がっていることを確認する。もう一度元栓バルブを閉め、元圧ゲージの針が下がらないかを確認し、また元栓バルブを開く。